

飯南町の地域農業

未来への挑戦

農事組合法人アグリ・ドリーム口小田
合同会社サポート小田 代表

まつだ みのる
松田 稔さん(小田)

「共創」の理念で拓く 口小田の農業

「みんなで共に感動を味わい、共に働き、共に創り上げていこう」——これこそ、アグリ・ドリーム口小田の設立理念です。

地域農業の活性化と持続性を目指し、営農組合を法人化したのは6年前のことです。現在、17戸の農家からなっています。

組合員数は38名、平均年齢は69歳と高齢化が進む中、オペレーターの平均年齢は58歳



多世代にわたる役員での話し合い

と比較的若く、新たな担い手も育っています。

若いオペレーターの負担軽減と効率化のため、作業環境の整備には特に力を入れています。冷暖房完備のトラクターや最新鋭のコンバインを導入し、さらに直進アシスト機能付きの田植え機を活用。これにより、経験が浅くても熟練者と同等の精度で作業ができるようになり、作業効率と品質向上に大きく貢献しています。

若手が輝く！

持続可能な農業への挑戦

スムーズな世代交代は、最も重要な課題の一つです。その

ために、年に一度のバーベキューは、互いに本音で語り合える貴重な場となっています。特に30〜40代の若手にも役員に加わってもらうことで、若い世代の積極的な参画が促され、主体的に活動に取り組める環境が醸成されています。

また、周囲が若い世代の事情(子どもの学校行事など)にも理解を示すようになったことで、より柔軟な参加が可能となり、若手の定着に繋がっています。これは、役員自身が行ってきた経験から、持続可能な農業のために組織を変革する必要性を強く感じていたこととの表れです。

年配の組合員から賃上げが提案され、実行に移しました。若い世代の農業に対する意欲も大きく向上したと実感しています。

先進技術で支える 盤石な地域農業基盤

サポート小田は、ドローンによる農薬散布やラジコン草刈機などの先進技術を効果的に運用するため、従来の集落協定では難しかった収益性

を確保できる組織体制を構築しています。これにより、利用料を通じてメンテナンス費用などの維持費を適切に賄い、持続可能な運営を実現しています。

作業の遅れなど、SOSが出た際には、迅速に応援に駆けつけられる体制を整え、各農家の負担軽減と安定した農業経営をサポートしています。

将来を見据え、個々の組織単独では持続が困難であるという現状認識のもと、「小田真木地区の農業を将来にわたって守り、発展させていこう」という強い意志を持って活動しています。



農業機械と松田さん

今月の表紙写真



「わずかな収穫では感動も少ないから、本物の体験をさせてほしい!」という保育所からの熱い要望をきっかけに、稲刈り体験は5年続いています。そして今年は、田植え体験も初めて実施しました。泥だらけになりながら歓声をあげる子どもたちの姿は、地域に新たな感動と活力を与えたことでしょう。

《キラリ★飯南人》募集中

「明日を拓く」で取り上げてほしい個人・団体などの情報をお寄せください。議会広報委員が取材に伺います。

《応募先》飯南町議会事務局
0854-76-2190



議会広報常任委員会

委員長:戸谷 ひとみ 副委員長:平石 玲児 委員:伊藤 好晴 高橋 英次 安部 誠也 安部 丘

飯南町議会事務局 島根県飯石郡飯南町下赤名880番地 TEL0854-76-2190 FAX0854-76-2867